

前回会議（R3.12.24）での主なご意見について

前回の部会での主なご意見について

全 体

- ・地球温暖化防止が、経済成長、健康、生態系保全などSDGsにも通じることを強調してはどうか

家庭部門

- ・CO₂排出量の減少と、家庭版ISOの増加の因果関係の検証が必要
- ・カーボンニュートラルの認知度を上げるための取組が必要
- ・人口や世帯数の減少を考慮すると、県民一人当たりのCO₂排出量の指標があったほうがよい
- ・コロナ禍を踏まえて、対策を検討すべきではないか
- ・若い世代や単身世帯に対する対策が必要
- ・ECOアプリの周知が必要
- ・家庭版ISOの目標達成に向けて、市町と連携すべき

業務・産業部門

- ・事業者版ISOについて、より分かりやすい啓発が必要
- ・業界ごとに、事業者を求める取り組みを示せないか

前回の部会での主なご意見について

運輸部門

- ・ CO₂削減率が低い運輸部門の対策の強化が必要

廃棄物等

- ・ フードドライブ等の食品ロス削減について、地域で資源が循環されるように、学校への普及も含めて取り組んでほしい

再エネ・促進区域

- ・ 再エネについては、環境アセスの遵守が重要。改正温対法の促進区域の選定にあたり、合意形成は公開すべき。除外すべき区域はどのように決めるのか。
- ・ 森林や農地の開発による再エネの設置については、CO₂を吸収する緑や景観の保全という観点も必要

県庁グリーン化

- ・ 公用車にEV等を導入する場合、使用電力に再エネ電力を使うことも考える必要
- ・ 県有施設への省エネ設備の導入も大切だが、契約電力の見直しの検討も大切